

メッセージアウトライン

週課	第三年 第三課 第三週
単元	サムエル記・1
テーマ	主は心を見る
タイトル	油を注がれたダビデ
テキスト	第一サムエル16章
参照箇所	
暗唱聖句	第一サムエル16:7 「人はうわべ・・・主は心を見る」

導入	いよいよダビデ登場です！彼はどのようにして王になったのでしょうか？
I	<p>神さまはサムエルをエッサイのところに遣わされました(1-5節)</p> <p>A. サムエルはサウルを王にしたことを悲しんでいました</p> <p>B. 神さまはサムエルに「エッサイの息子たちの中に王を見つけた」と言われました</p> <p>C. サムエルはエッサイと息子たちを招きました</p>
II	<p>神さまはダビデを選ばれました(6-13節)</p> <p>A. サムエルは誰が神さまに選ばれたのかわかりませんでした</p> <p>B. 神さまは「人はうわべを見るが、主は心を見る」と言われました</p> <p>C. 神さまは、ダビデに油を注ぐように言われました</p>
III	<p>ダビデはサウル王に仕えました(14-23節)</p> <p>A. サウルから主の霊がはなれ、悪い霊が彼をおびえさせました</p> <p>B. ダビデはサウルのけらいになりました</p> <p>C. ダビデが立琴をひくとサウルは元気になりました</p>
結論	神さまは、ダビデをイスラエルの王に選びました
適用	<p>1. 神さまは心を見てくださるお方ですから、私たちも、外見で自分や相手を判断しないようにしましょう まず、自分自身のことを外見や能力によって、人と比べて「自分はダメだ」とクヨクヨしないようにしましょう。そして、お友だちに対しても同じです。すべての人を「高価で尊い」という眼差しで見てください。あなたもすべてのお友だちを大切にしましょう。</p> <p>2. 神さまは私たちの心を見てくださるお方ですから、神さまに喜ばれる心になろう。 「うわべ」でなく「心」を良く成長させることが大切です。そのためには、聖書のことばをしっかりと読むことが大切です。神さまは、どんな心を見て喜ばれるのでしょうか？ダビデの心はどんな心か？詩篇23(神さまを信頼する心)、詩篇51(正に悔い改める心)、103篇(感謝する心)などを読みましょう。何でもご存じの神さまは、心を見守ってください(見張るのではなく)。どんな心も隠すのではなく、神さまに心をオープンにして、見ていただきましょう。</p>
備考	

エッサイの息子たちの中に
王を見つけた

